

☆広島城☆郷土資料館☆文化財課 ボランティア

ひろしま歴史探検隊 ニュース

第61号(2012年4月)

ボランティアは誰のため？～自分が楽しい！ボランティアを目指して～

先月は、各施設へボランティア登録更新のご連絡をいただき、ありがとうございました。その際「あまり活動できなくて申し訳ありません...」という言葉が口にされた方が多くいらっしゃいました。研修や活動に参加できなかったことを気にされての言葉です。



ボランティア活動は、日本では長い間「奉仕活動」と訳されてきました。このため「自分を犠牲にして困っている人を助けること」といったイメージが定着してしまいました。しかし、ボランティア本来の意味は「自分の意思」で行う「社会的な活動」であって、最も大事なことは「誰かのためであると同時に、自分自身のための活動である」ということなのです。



私たちは、ボランティアのみなさんに「施設のため」だけではなく、「自分のため」に研修や活動に参加してほしいと思っています。施設を、みなさん自身が学び、体験し、知識や経験を深める場として利用してください。そして、そこで得た知識や技術の成果を生かし、実践する場の一つとして各施設の事業を活用する、そんな風に考えていただけると嬉しいです。



広島歴史や文化財の魅力を知り、広く発信していくことを目的に、平成19年度から活動を行っているボランティア「ひろしま歴史探検隊」ですが、みなさんに共感していただけるような活動の場を、もっと広げていけるよう努力していきますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

(文化財課 田原)

3月の研修会を行いました。～郷土資料館～

3月18日(日)、予定通り黄金山麓を歩くフィールドワークを行いました。直前まで小雨が降っており、どうなるかとひやひやしましたが、出発する頃にはちょうど上がって、春の気配を感じつつ歩くことができました。今回は「仁保郷土史会」の方と「楠那学区わがまち探検隊」の方に、仁保・楠那に残る史跡や、かつての海岸線の痕跡などのガイドをお願いいたしました。ボランティアさんですが、私自身もこの地区の歴史については不案内なことが多く、大変勉強になりました。それから、こうした地域の方々の活動を身近に見ることができて、そういった点からもボランティアさんたちにとって得るものは大きかったのではないかと思います。それにしても、5キロ以上の距離を3時間半かけて歩くのは、なかなか大変だったと思います。参加者のみなさん、お疲れさまでした！（郷土資料館 本田）



熱弁をふるう「楠那学区わがまち探検隊」の方



話を熱心に聞くみなさん

4月の研修会のお知らせ...古代に触れてみませんか?...～文化財課～

文化財課が担当する4月の研修会は、「古代米のバケツ栽培方法の紹介」と「古代体験」の2本立てです！まずですが、「そもそも『古代米』ってなに？」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんね。古代米は、昔の稲が持っていたと考えられる特徴を残す品種をいい、赤米や黒米などの有色米や香り米などがあります。昨年度が初挑戦でしたが、おかげさまで無事収穫することができました。自分が育てたお米の味は格別でしたよ！最初に準備するものはバケツと土のみ！当日は種籾（品種：紫黒苑）の配布と栽培方法の紹介を行います。は、復元した道具を使いながら、古代の暮らしの一部を体験し、祖先の知恵と技術の素晴らしさに触れることのできる体験メニューです。当日は火起こしや土器でお米を炊いて食べる体験などを予定しています。

初めての方も経験者も大歓迎！日時は4月21日(土)の10時から正午までです。参加を希望される方は事前に文化財課までご連絡ください。（文化財課 田原）



左)バケツの中ですくすくと育つ古代米の稲
右)火起こし体験。木の摩擦熱で火種を作り、火を起こします。

新企画「広島城 いつでもどこでもガイド」をしてみませんか？

最近、広島城には「城に行ったら説明をしてもらえるのか」と個人の方からの問い合わせがよくあります。広島城では、毎月第4土曜日の「定例会」にてボランティアの方が自主的に城内のガイドをしていますが、それは月1回で、入館者の要求を満たすものではありません。また、ボランティアの方からも「もっと案内がしたい」との要望が多くあります。そこで来館者、ボランティアの希望を満たすべく「広島城 いつでもどこでもガイド」を4月から行いたいと思います。



その内容は至って簡単！ ボランティア個々の都合のよい日、時間にガイドする。一人でも二人でも、何人で行ってもOK！ 城内、天守閣各コーナーどこでもお好みの場所でガイドをする。ガイドをする対象は、個人入館者。自主活動のため謝礼金支給はなし。保険については活動中事故にあった場合、市民活動保険制度の適用により広島市より補償金が給付される。以上をご了承のうえ、お気軽にご参加ください。希望者をご連絡ください。詳細をお知らせします。また「定例会」は、ボランティアと職員との交流の場として城内ガイドや研修等を引き続き行います。定例会の内容は、この「ひろしま歴史探検隊ニュース」で毎号お知らせしますのでチェックをお願いします。では私たち職員と共に、広島城のサービス向上、活性化を目指しがんばっていきましょう。（広島城 山縣）

広島城メモリアルデーに参加してみませんか？

5月26日(土)10時から16時まで行う「広島城メモリアルデー」は、昭和33年6月1日に広島城天守閣が郷土館として開館した事を祝う恒例イベントです。今年も天守閣内にて、ボランティアの方と共に、兜・鎧かぶと よろいの試着、着付け指導、からくりおもちゃ工作、江戸時代の遊び、広島城クイズラリー、展示ガイドなどを行う予定です。今年は、子供用の兜、鎧、陣羽織じんばおりの3点セットも新登場しますので、子どもたちはきっと大喜びのはずです。イベント内容の詳細についてはさらにボランティアの方と話し合っていきたいと思っています。記念すべきイベントに、みなさんぜひご参加ください。お待ちしております。（広島城 山縣）



昨年の兜試着コーナーの様子

募集しま～す！



1 研修会のご案内

事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場(担当施設)
4/21(土) 10:00～12:00	ボランティア研修会 ・古代米バケツ栽培の紹介 ・古代体験に挑戦！	詳しくは2ページをご覧ください。	文化財課
4/12(木) 4/13(金) 9:30～12:00 13:00～15:30	事前研修 土器作り	小学校の出張授業にむけて、土器作りの研修を行います。(計4回 同じ内容) ご都合のよい日時をお選びください。 材料費:300円(粘土1kg)	文化財課
4/28(土) 10:00～12:00	定例会 企画展解説と城内ガイド	10:00～10:45 企画展「旅人の見た安芸」 展示担当者(学芸員)による展示解説 10:45～12:00 興味のある城内スポットでのガイドをしてください。	広島城 第四層企画展示室 (広島城)

2 事業のご案内

事業での指導等に腕を振るってください！

事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場(担当施設)
4/29(日) 9:00～16:00	文化財課・安佐動物公園共催イベント 鹿角ストラップ作り	鹿角を使ったストラップ作りの指導	安佐動物公園 (文化財課)
4/29(日) 13:00～15:00	かしわもち作り	かしわもち作りの指導	郷土資料館
5/3(木・祝) ～5(土・祝) 12:00～17:00	フラワーフェスティバル出展 からくり鯉のぼりづくり	鯉がはねながらのぼっていくおもちゃ作りの指導 一部の時間だけでも構いません	フラワーフェスティバル 会場 (郷土資料館)
5/26(土) 10:00～16:00	広島城メモリアルデー	詳しくは3ページをご覧ください。	広島城
5/27(日) 13:00～15:00	手ぬぐい作り	手ぬぐい作りの指導	郷土資料館

最終確認です！

ボランティア登録の更新・抹消について

次年度も継続し、登録を更新する！ 脱退し、登録を抹消する。

まだご連絡をいただいていない方は、恐れ入りますが4月15日(日)までに、のいずれかをボランティア担当までお知らせください。よろしくお願いたします。

広島城 担当/山縣

TEL 082 - 221 - 7512 FAX 082 - 221 - 7519

メールアドレス 山縣 yamagata@rijo-castle.jp

ホームページ <http://www.rijo-castle.jp>

郷土資料館 担当/本田

TEL 082 - 253 - 6771 FAX 082 - 253 - 6772

メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>

文化財課 担当/田原

TEL 082 - 568 - 6511 FAX 082 - 568 - 6513

メールアドレス 田原 tahara@mogurin.or.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>